

令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 学校教育課 シート No. ： 42 作成日： 2025.5/14

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的		事務事業の目標	
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世代を育てる	◎学校施設管理 市立小中学校全 18 校について、その多くは施設の老朽化が進行しており、建物や設備の不具合が頻繁に生じております。不具合により、学校の運営に支障（休校等）を生じさせないためには、迅速な対応が求められております。 ◎通学路の安全確保 全国的にみて児童生徒の登下校中の事故が多く発生していることから、通学路の安全確保に向けた取組が求められてます。 そこで、本市においても関係機関との連携体制や安全点検の実施方法などを定める「常総市通学路交通安全プログラム」を策定し、通学路の安全確保に向けた取組を行います。		◎学校施設管理 施設の不具合により、学校の運営に支障（休校等）をきたすことがないように、修繕の発注及び関係機関との調整を迅速に実施するとともに、施設の更新についても計画的に実施していくことで不具合の発生を予防します。 ◎通学路の安全確保 毎年度、学校が把握している危険箇所について「常総市通学路交通安全プログラム」に基づいた対策として、関係機関との連携による安全点検を実施し、必要な安全対策について協議を行い、危険箇所の改善に取り組みます。	
	施策	1 学校教育				
	施策内容	教育環境の充実				
	その他、根拠法令及び分野別計画等	—				
事務事業名		学校施設管理・通学路の安全確保				

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 6 予算額	R 6 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 6 活動・事業内容	指標（単位）	R 6 目標値	R 7 目標値		
			R 6 実績値	R 8 目標値		
学校施設の修繕・工事 (R6)	学校施設不具合箇所の修繕・工事	修繕・工事件数 （件）	—	—	171,689 千円	69,163 千円
			233	—		
通学路交通安全推進 会議の開催 (R6・7・8)	関係機関との連携のために通学路交通安全推進会議を実施する	会議の開催（回）	2	2	0 千円	0 千円
			1	2		
市ホームページの更新 (R6・7・8)	学校から指摘があった当該年度の改善要望箇所及び改善箇所を公開する。	ホームページの更新 回数（回）	2	3	0 千円	0 千円
			2	3		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 6 実績値
施設の不具合に起因する休校日数	0 日	0 日
危険箇所の改善率	100%	48.5%

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
◎学校施設管理 老朽化が原因で建物や設備の不具合が頻繁に生じておりますが、学校の運営に支障（休校等）をきたすことがないように、修繕等の事後保全を迅速に実施いたしました。	☐ コスト	☐ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
◎通学路の安全確保 通学路にあっては、鬼怒川の西部の区域において「常総市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関と連携を図りながら危険箇所についての情報共有を行い、必要な安全対策を実施いたしました。	◎学校施設管理 今後予定されている学校の統廃合を考慮し、費用対効果を考えた上で、建物や設備の更新といった予防保全を実施し、不具合を未然に防ぐことで、学校の運営に支障（休校等）をきたすことがないように努めていきます。			
	◎通学路の安全確保 通学路については、引き続き、関係機関との連携を図りながら、必要な安全対策を講じ、危険箇所の改善に努めます。			